

関係者各位

2019年8月6日
00時15分現在
藤和那須リゾート株式会社

弊社のボルダリング施設「NOBORUNGMA(ノボランマ)」における死亡事故について

2019年8月5日正午頃、弊社運営のボルダリング施設「NOBORUNGMA(ノボランマ)」(栃木県那須町)において、5mの高さからサンドバックにジャンプし飛びつく遊具「リープ・オブ・フェイス」にて、転落事故が発生いたしました。事故にあわれた男性(51歳)は、病院に搬送された後、お亡くなりになりました。

亡くなられたお客様とご家族の皆様には心からお詫び申し上げます。

弊社は、常日頃から、アトラクションの安全を優先して、設置、運営を行ってまいりましたが、このような重大な事故が発生させたことに対して、深く反省し、二度とこのような事故が起こらないように、事故原因の究明を行っております。

【事故原因について】

現在、栃木県警那須塩原署が、事故のあった施設を現場検証しております。当日担当した従業員に対して事情聴取を行うなど、本件事故を調査しているところであり、弊社としても、当該警察の調査に全面的に協力しております。

このような状況ではありますが、現時点においては、弊社としては、命綱の付け忘れが事故原因ではないかと、考えております。

【当面の対応策】

本件事故の重大さを真摯に受け止めて、社内に安全委員会を設置し、原因の究明と抜本的な再発防止策を講じることとし、再発防止策が完了するまで「NOBORUNGMA(ノボランマ)」の営業を休止することといたしました。

【ご遺族への補償】

突然の事故により大切なご家族を亡くされたご遺族の皆様へは、弊社として、最大限の誠意をもって対応させていただきます。

【今後の見通し】

「NOBORUNGMA(ノボランマ)」以外の施設につきましては、法定点検並びに日次点検

任意点検により、安全を確認しておりますが、改めて全従業員が施設の運営マニュアル及び緊急時の対応手順を本日、営業開始前までに確認することといたします。

なお、「NOBORUNGMA(ノボランマ)」の再開については、警察の調査や社内の安全委員会による検証が完了し安全確認が十分な時点で改めて検討いたします。

<本件の問い合わせ先>

藤和那須リゾート株式会社

広報担当 山田、山崎

電話：0287-78-2700

FAX：0287-78-1120